



高齢者の皆様の命を守る！ 大きなお世話という使命

デイサービスときの森は高齢者の幸せを追求するために、これまでたくさんの方の施策を実施してきました。

その中で、今一番必要だと考えているのが「熱中症対策」です。熱中症の発生期間が年々長くなり危険度が増す中、ときの森ではご利用者の命を守るため、利用になられる日は、到着後朝1番に元気の水（魔法の水とも言います）を提供しています。

これは7種類のドリンクをご用意し、利用者さんを選んでいただき、いつでもお好きなだけ飲めるようにしています。またご利用にならない日、特に独居のご利用者について、この方たちの命を守るためにお休みであったとしても、自宅に訪問し「命の水」を飲んでいただくようにしています。

これは高齢者特有の遠慮がちな優しさから、体調が悪くても「用事があつて休みます」と言われる、そういった危険性があるからです。伺った段階で部屋の空調を確認し、体調をチェック。その場で命の水を飲

んでいただく。この行程を経ることでもご利用者の命を守っています。

またその段階で体調が不良と確認できた場合、すぐさま病院へお連れする。家族へ連絡する。ケアマネへ連絡すると言うプロセスを経てご利用者の安全確保に努めています。

このことがご利用者さんの熱中症を防ぐことにもなり、ご家族にとつても安心できる事業所であると言つ信頼を得ることができています。

こういったサービスをより多くの方に、わかりやすく理解していただけるためのチラシもご用意しました。どうぞご活用ください。



親に対する「不安」や「心配」を 我が事として

『元気の水』の提供

7種類のドリンクをご用意

元気の水（魔法の水）と名付けたのは、このネーミングこそ、取り組みへのポジティブな姿勢であり、利用者、ご家族、周りの方々が熱中症に対して前向きに乗り越えていただきたい思いの表れです。

7種類のドリンクから選べる楽しさ、いつでも好きなだけ、好きなドリンクを飲める自由度、選ぶ楽しみと水分摂取の習慣化を目指しています。

『命の水』の提供

独居の方への手厚いサポート

見守りの目が届かず、体調不良を見落としてしまう危険性

につながるという恐ろしさ。そのリスクを未然に防ぐための訪問が重要だと考えます。デイサービスを休む日であっても訪問し、体調チェック「命の水」を届けるという、他にはない手厚いサポートです。もしもに備え、利用者様の安全確保への対応は全職員が周知徹底しています。

まちなかオアシス

利用者様とご家族への安心

朝から夕方まで長時間の暑さが続く時期、ときの森に来る事で熱中症予防だけでなく、日々の健康維持に貢献しています。「日中一人でいる親のことが心配で…」遠方のご家族でも安心して任せられるという点で、ご家族の精神的負担の軽減にもつながります。